

「独立行政法人労働安全衛生総合研究所契約監視委員会」の審議概要について

平成25年度第2回契約監視委員会が、平成25年12月19日（木）に、独立行政法人労働者健康福祉機構本部18階会議室において開催されましたので、その審議概要についてお知らせします。

平成25年度第2回独立行政法人労働安全衛生総合研究所契約監視委員会（概要）

開催日及び場所	平成25年12月19日（木）（独）労働者健康福祉機構本部18階会議室	
委員（敬称略）	田極春美（三菱UFJリサーチ&コンサルティング（株）主任研究員）（欠席） 竹内啓博（公認会計士）（欠席） 山本勲（慶応義塾大学商学部准教授） 中屋敷勝也（監事） 永井道人（監事）	
審議対象	○平成25年6月～平成25年11月に調達を行った案件 ・一者応札・応募となった契約 ○平成25年度末までに契約締結が予定される調達予定案件の事前点検	
議 事	○点検・見直しの審議について ・委員会における審議方法 ・労働安全衛生総合研究所の契約状況の推移の説明 ・平成25年6月～11月の調達案件のうち、競争性のある契約のうち一者応札・応募となった案件（4件）について ・平成25年度末までに契約締結が予定される案件（3件）について	
	委員からの意見・質問に対する回答等	
	○平成25年6月～11月に入札・契約締結した一者応札・応募案件について	
	No.1「ナノ粒子計測システム」、No.2「エアロゾル質量分級装置」について、それぞれ見積書は2者からとっているが、なぜ一者しか応札しなかったのか。	それぞれの応札者は、No.1は外国のメーカーの日本における総代理店、No.2は国内唯一のメーカーであり、他の業者はこれらの者から仕入れて販売するしかなく、また、他に今回の研究目的に合致した機器を製造している業者も見当たらない。 よって、今回応札しなかった業者は、No.1の総代理店及びNo.2のメーカーにそれぞれ価格競争で勝てる見込みがないとの判断で辞退したのではないと思われる。